

### 救助工作車Ⅲ型の更新整備について

【概要】

- 高度救助隊が運用する消防自動車であり、救助活動を主たる目的とし、多種多様な災害現場で活動を行うため整備するもの。
- 平時の救助事案はもとより、大地震等の大規模災害発生時には緊急消防援助隊として派遣し、災害救助活動を行うため、クレーン、ウインチ、大型照明、高度救助用資機材（画像探索機等）を積載する消防自動車である。
- 配備先：鳥取消防署

<主な装備等>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・四輪駆動・オートマチックトランスミッション</li> <li>・12t仕様</li> <li>・LED警光灯</li> <li>・前方向ウインチ（引張力5t以上）</li> <li>・後方向ウインチ（引張力5t以上）</li> <li>・クレーン（吊上げ能力2.9t以上）</li> <li>・屋上上昇式発電照明灯</li> <li>・救助用資機材（高度救助用資機材含む）</li> </ul>



参考ベース車両

【クレーン操作風景】



## 令和6年度一般会計補正予算（第3号）の専決処分について

令和6年度に調達予定であった「酸素呼吸器用キャニスター」が、海外情勢により年度内の納入が困難となったため、警防業務費（備品購入費）の補正予算（繰越明許費）について、地方自治法第179条第1項の規定による専決処分を行ったもの。

### 1. 契約の概要

- 契約名：酸素呼吸器用キャニスター
- 契約額：金1,811,700円
- 納入期限：令和7年3月31日（契約時）
- 受注者：株式会社吉谷機械製作所

### 2. 経過

- 令和6年7月17日 入札実施、落札者決定
- 令和6年7月17日 物品売買契約書 締結
- 令和7年3月6日 納期延長願（令和7年12月26日まで）受理

### 3. 納期延長の理由

- キャニスターの主要薬剤である超酸化カリウム（ $\text{KO}_2$ ）の供給元が、米国カリフォルニア州の火災により甚大な被害を受け、生産が不能となっている。
- 米国とウクライナ間で交渉が難航しているレアアース問題に、原料の一部が含まれており、供給再開時期が未定となっている。

### 4. 納期延長願を受けての対応

- 変更契約：令和7年12月26日まで納入期限を延長
- 補正予算：警防業務費（備品購入費）1,812千円を令和7年度に繰越
- 現場対応：納入までの期間については、旧式の酸素呼吸器（使用時間：2時間30分）を使用し現場対応する。

#### 【製品概要】

- 製品名：MSA酸素呼吸器 エアエリート4h キャニスターキット
- 用途：救助隊が消火・救助活動などで長時間の呼吸保護が必要となる場合に使用
- 性能：酸素ボンベを使用しない、超酸化カリウム（ $\text{KO}_2$ ）を利用した酸素発生型循環式呼吸器  
使用者の呼気が $\text{KO}_2$ と反応して酸素を生成し、4時間使用が可能



酸素呼吸器本体



キャニスター

## 消防庁舎整備計画検討会について

### 1. 昨年度の報告事項

- 平成26年1月に策定した消防庁舎整備基本方針（以下「現基本方針」という。）の策定後10年を経過するため、令和8年度以降に検討するとされた消防局・鳥取消防署、湖山消防署等の整備を含む現基本方針の見直しを行うための検討会（消防庁舎整備検討会）を立ち上げる。
- この検討会で、吉方出張所・国府分遣所のあり方について協議する。

### 2. 消防庁舎整備計画検討会の立上げについて

- 今後の消防庁舎整備の方向性を令和7年度中に示すため、検討会を立ち上げる。
- 検討会委員(案)  
現基本方針策定時の検討会と同様の委員構成を予定

#### 消防庁舎整備計画検討会委員名簿（案）

#### 《会 長》

東 部 広 域	副管理者（鳥取市副市長）
---------	--------------

#### 《委 員》

《委 員》		《ワーキンググループ》
組織市町等	職名	消防担当課長
鳥 取 市	危機管理部長	危機管理課長
岩 美 町	副町長	総務課長
智 頭 町	副町長	総務課長
若 桜 町	副町長	総務課長
八 頭 町	副町長	総務課長
東 部 広 域	事務局長	総務福祉課長
東 部 広 域	消防局長	消防総務課長

※消防庁舎整備計画検討会開催前に組織市町担当課長会議を開催し、事前協議する。

## ○スケジュール(案)

年度内に一定の方向性を示すことができるよう検討会を開催する。  
開催方法については、対面又はWEBを予定。

年 月	令和7年									令和8年				
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5
消防庁舎整備検討会		第5月 第1回 正副 管理者 会議	組 織 第 1 回 検 討 会 組 織 市 町 消 防 担 当 課 長 会 議	→	組 織 第 2 回 検 討 会 組 織 市 町 消 防 担 当 課 長 会 議	→	第 10 月 議 会 定 例 会 第 2 回 正 副 管 理 者 会 議	組 織 第 ○ 回 検 討 会 組 織 市 町 消 防 担 当 課 長 会 議	→	組 織 第 3 回 正 副 管 理 者 会 議 組 織 市 町 消 防 担 当 課 長 会 議	2 月 議 会 定 例 会	組 織 第 ○ 回 検 討 会 組 織 市 町 消 防 担 当 課 長 会 議 (ま と め)	→	第 5 月 議 会 臨 時 会 第 1 回 正 副 管 理 者 会 議

## ○主な検討内容等

(第1回)

- 消防庁舎整備計画検討会の設置について（委員承認等）
- 消防行政の現状と課題
- 消防庁舎の現状と課題
- 吉方出張所と国府分遣所の整備について（内部検討について）

(第2回)

- 吉方出張所と国府分遣所整備に係る検討会のまとめ
- 今後の庁舎整備の方向性に関する総合的検討について
  - ・消防力の整備指針、消防庁舎の機能充実、訓練施設について

(第3回～第○回)

- 消防局、鳥取消防署、湖山消防署、気高消防署青谷出張所、訓練施設の現状と課題
- 整備の優先度、目標年度
- 消防局、鳥取消防署、湖山消防署、気高消防署青谷出張所の整備計画（案）について
- 消防庁舎整備計画検討会のまとめ





## 令和7年度中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練について

## 1 これまでの経過

令和5年5月、ブロック訓練に向けて鳥取県と県内3消防局で準備会を設置し、訓練会場の選定、実行委員会立ち上げの準備を進め、令和6年6月に実行委員会（事務局は県消防防災課、東部消防局）を設け、訓練の企画、業務仕様書の作成等、綿密な準備を進め、訓練開催日（令和7年11月1日（土）、11月2日（日））に向けて、各関係部署との連携を密に行い、以下のとおり滞りなく業務に取り組んでいる。

主な会議等	内容
R5.5.26 担当者会議(キックオフ会議)	東部消防局管内を開催地とし、主担当に決定
R5.6～R6.4 第1～5回準備会開催	訓練会場選定、実行委員会設置要綱等の作成
R6.5.22 第1回実行委員会	実行委員会設置要綱等の策定
R6.7.9 第1回実行委員会作業部会	役割分担(分掌事務)、訓練基本計画の説明
<b>R6.11.6 訓練開催日決定</b>	<b>消防庁から訓練開催日決定通知受 ※R6.2月議会で報告</b>
R6.11.9-10 ブロック訓練(香川県)視察	香川県東かがわ市で開催されたブロック訓練の視察
R7.1.31 第2回実行委員会	訓練実施計画の説明
R7.2.3-4 香川県事務引継ぎ	前年度開催県から事務及び持ち回り物品の引継ぎ
R7.4.14 第2回実行委員会作業部会	訓練実施計画の詳細説明

## 2 訓練内容

主な訓練内容は、次の表のとおりである。

日	内容	訓練場所	時間帯	備考
11/1	図上訓練	県庁、東部消防局	9:00～11:30	
	災害即応訓練	殿ダム、湖山池青島公園	13:00～16:00	
	後方支援訓練(宿营地)	ヤマタスポーツパーク	12:00～翌12:00	
	<b>激励巡視(※1)</b>		19:00～19:30	消防庁幹部、県知事、管理者
11/2	<b>部隊運用訓練</b>	リンピアいなば	8:00～11:30	来賓参観(※2)
	<b>閉会式</b>		11:30～12:00	知事又は副知事、管理者挨拶

※1 激励巡視:全訓練隊が集結する宿営地に赴き、各県ごとに設定された宿営場所を巡視し激励を行う。

(参考)R6年度の激励巡視者:消防庁参事官、県知事、大川広域消防本部管理者(東かがわ市長)等

※2 R6年度合同訓練2日目の来賓参観者:国会議員、消防庁参事官、副知事、市町長、県・市議会議員、中四国代表消防本部長、市町消防団長・副団長、訓練参加関係者

## 3 訓練参加予定人数

日	内容	東部消防局	消防団				
			鳥取市	岩美町	智頭町	若桜町	八頭町
11/1	訓練参加	30名	15名	10名	10名	10名	10名
	運営員	122名	37名	0名	0名	0名	0名
11/2	訓練参加	0名	20名	5名	5名	5名	10名
	運営員	121名	30名	0名	0名	0名	0名

※消防団の運営員は会場案内、駐車場案内等を予定